

技術者の確保が課題、2020年に初めて外国人材採用活動を実施 現地で採用したベトナム人社員が夫婦で在籍、地域交流も深める 来日前に両親と交流会、社内でベトナム文化の事前勉強会など受け入れ体制も

アイオイメディックホールディングス株式会社（所在地：神奈川県藤沢市、代表取締役：城田 裕之）の子会社で、健康機器の製造を行う株式会社相生電子（所在地：長野県下高井郡木島平村、代表取締役：城田 裕之）では、ベトナム出身の社員が在籍しています。ここでは当社で働くベトナム人社員や、当社がおこなった外国人材の採用活動についてご紹介いたします。

ベトナム人夫婦が在籍。村内のスポーツ大会への参加など、地域とも積極的に交流。



レ・チュオン・ザン（右）

大学の専攻は機械設計。2022年4月入社。

開発部門で機械設計を担当。

趣味はサッカー、読書

ダン・マン・ニ（左）

大学の専攻はバイオ分野。2023年5月入社。

製造部門で製品の製造・梱包を担当。

趣味はバレーボール

当社では現在、ベトナム出身の夫婦が在籍しています。ザンは2020年の現地採用活動にて採用した社員です。ニはザンと結婚後に来日し、当社へ入社しました。

二人とも元々日本で働きたいと考えており、ザンは大学で募集していた当社の求人を見て応募をしました。面接時は日本語が全くわからなかったそうですが、採用担当はザンの明るさと、通訳を通じて熱意を伝えようとする熱心さを評価し、採用を決めました。入社後は開発部門で医療機器・健康機器の機械設計を担当しています。ニは入社後、製造部門で健康機器の製造や医療機器の梱包を担当し、夫婦はそれぞれの部署で意欲的に仕事に取り組んでいます。日本語の勉強も続けており、普段のコミュニケーションを円滑におこなえるほど、日本語能力は格段に上達しています。



製品の設計をおこなうザン



製品の組立てをおこなうニ



ベトナムは年中暖かいため、日本の四季、特に冬の寒さと雪に驚いたそうですが、生活にも慣れてきたといいます。仕事や生活面について周りの社員とコミュニケーションをとり、休日は社員と遊びに出かけることもあります。また、村内のスポーツ大会への出場など、地域のイベントに積極的に参加しており、地域との交流を深めています。最近では自動車運転免許を取得、自動車も購入し、今までは距離があり行きづらかった地域のサッカーチームへの所属や県内外へドライブや観光など、より行動範囲が広がりました。日本ででの生活を楽しむとともに、仕事や日本語のスキル向上に取り組んでいます。

◀ 村内のスポーツ大会に参加し、ミニサッカーの部で優勝しました

外国人社員のコメント

ザン

初めは言語の面で困りましたが、仕事も私生活もみなさんに手伝ってもらい、日本に慣れました。製品の改善点についてメンバーと話し合い、解決したときに喜びを感じます。今後は日本語をもっと上手に話せるようになり、専門知識も勉強して会社に貢献できるようになりたいです。

ニ

日本に来るとき、日本語がわからずとても心配でしたが、みなさんのおかげでわかるようになってきました。仕事もいろいろと教えてもらい、慣れてきました。日本は綺麗で料理はおいしく、日本人も優しいので来て良かったです。



春は桜の花見をし、日本に来てから初めて雪を見ました
雪だるまを作ったりして楽しんでいます

技術者の確保が課題、海外展開も見据え外国人材の採用活動へ

当社は技術者の確保に課題を抱えていました。国内で外国人採用が年々増加していることや今後の事業の海外展開も見据え、国内だけではなく、海外の優秀な人材の採用に視野を広げた採用活動を実施することにしました。外国人材の採用にあたり、エンジニアの技術レベルが高く、日本に友好的なベトナム人に注目し、外国人材採用の仲介業者を通じて現地の大学などに求人募集をかけました。

求人募集後、2020年3月に、当時の社長を含めた社員数名がベトナムへ行き、応募者への説明会・面接をおこないました。面接時、全体的に明るく前向きで、課題に取り組む姿勢が積極的な人が多く、話し方から意欲や向上心の高さを実感する機会となりました。優秀な人が多く、最終判断は熟考しましたが、当社で初めての外国人社員として4名を採用しました。

採用後、両親との交流会や社内で事前教育会など受け入れの体制づくりをおこなう

来日前、日本ででの仕事や生活についての不安を軽減できるように採用者の家族とオンラインで交流する「父母会」の実施、社内ではベトナムの文化や国民性などを学ぶ事前教育会の実施など、受け入れの体制を整えました。入社後も、所属部署を超えた交流ができるよう社宅で食事会を開催するなど、仕事・生活面でのサポートをおこないました。

採用後の取り組み

採用者に対して

入社前 ■ベトナムで日本語学校に通ってもらい、日本語教育 ■レポート課題 ■父母会

入社後 ■新人教育会 ■仕事、生活面でのサポート ■食事会 ■業務内容について発表会

社内にて

■受け入れ準備、事前教育会の実施

今後も増加が予想される外国人労働者、多様な採用活動を目指す

現在、県内の外国人労働者数は約 2.5 万人（令和 5 年 10 月末時点）で過去最高を更新しており、今後も国内・県内で働く外国人労働者は増加が見込まれます。

図 1 外国人雇用事業所数・外国人労働者数の推移



出典：長野労働局 長野県における「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（令和 5 年 10 月末時点）

https://jsite.mhlw.go.jp/nagano-roudoukyoku/news_topics/houdou/teirei_houdouhappyou20240130.html

当社は今後も引き続き技術者の確保や、海外への事業展開を目指し、多様な採用活動に取り組んでまいります。

【相生電子企業概要】

社名	株式会社相生電子
代表	城田 裕之
所在地	長野県下高井郡木島平村往郷 1027
ホームページ	https://aioi-net.co.jp/
TEL	0269-82-3918
創立	1983年6月21日
設立	1985年12月20日
事業内容	医療機器開発製造販売、健康器具開発設計、ソフトウェア開発、制御盤製造

【アイオイメディックホールディングス企業概要】

社名	アイオイメディックホールディングス株式会社
代表	城田 裕之
所在地	神奈川県藤沢市下土棚 468-1
TEL	0466-47-3128
設立	2021年1月
事業内容	グループ経営戦略策定・管理並びにそれらに付帯する業務

プレスリリースに関する報道関係者お問い合わせ先

アイオイメディックホールディングス 広報事務局 担当：滝澤・込山

TEL：0269-82-4107 FAX：0269-82-4108 Email: pr-info@aioi-net.co.jp